

様式第3号 (第8条関係)

事業計画書

団 体 名	島本国際交流協会 Shimamoto Cultural Exchange Association
選 択 テ ー マ	国際交流と多文化共生の推進
実施予定事業名	姉妹都市代表団のおもてなしと市民レベル交流事業のしくみづくり (Part-2)
本事業における 補助金交付回数	1回
事業の目的	令和6年度予定の姉妹都市代表団の来町が令和7年度に変更されたことから、 令和7年度においても以下活動を実施し姉妹都市との交流を更に進展させる。 ① 提携8周年記念として本事業を展開し姉妹都市認知度の向上を図る ② 姉妹都市代表団のおもてなし(日本文化紹介・生活体験) ③ 姉妹都市代表団参加型の定期的交流イベント(第一回)の実施 ④ 親善大使隔年相互派遣のしくみづくりの町への提案 ⑤ 市民の相互自由往来を促進する組織づくり
事業の対象者	異文化交流・多文化共生社会に関心を寄せるあらゆる世代の住民
事業の内容 (いつ、だれが、どこで、何をするのか具体的に記載して下さい。)	代表団の来町は令和7年9月中旬の予定。以下のスケジュールは来町時期変更に応じて随時変更します。 ① 町内事業者・学校関係者と姉妹都市代表団歓待計画協議(4~8月) ② 広報および掲示板ポスター掲示で姉妹都市代表団来町の告知(8月) ③ 姉妹都市代表団を島本町文化イベントに招待、町民の文化活動・日本文化を紹介、島本~京都周辺ツアーの企画(9月) ④ 前項のイベントにおいてフランクフォートブースを設置、その他、以下の企画にて歓迎ムードを醸成する i) 高校生対象英語スピーチコンテスト ii) (こども向け)学ぼう姉妹都市 in English iii) 地元事業者協賛による島本ガイド Map(日英版) ⑤ 同時にフランクフォートにて島本ブース開催の提案(R7) ⑥ 姉妹都市双方に親善大使隔年相互派遣協約の提案(R7)
周知(募集)方法	広報しまもとへの掲載、町の掲示板にポスターを掲示
実施場所	島本町内(主会場=ふれあいセンター)全域
実施時期・回数	4月以降、代表団来町まで、最低毎月1回上記事業計画打ち合わせ 各イベントは、来町時期を9月として、それまで効果的な時期に実施。
参加予定者数	親善大使来町代表団(想定数名)、初代親善大使、当協会理事若干名が主体となり、町イベント等を通じ、町民に広く姉妹都市交流参加を呼びかける。
事業の効果 (特に補助金で実施する内容をアピールして下さい。)	① 今後の姉妹都市提携の継続・交流促進の再確認 ② 双方合意に基づく交流活動の計画化(定例化) ③ 親善大使相互訪問に連携した広報活動による姉妹都市親近感の醸成 ④ 日本文化の紹介活動を通じて町内文化活動団体に活躍の機会提供 ⑤ 姉妹都市交流を通じ、町において国際感覚豊かな次世代の人材を育成
今後の展開	補助金交付終了後の自立に向けた展望等 ① 島本町姉妹都市交流担当部署へ親善大使派遣交流の予算化提案 ② 親善大使相互派遣と併せて文化交流の年間行事化 ③ 学校間のオンライン定期交流、ホームステイや渡航支援活動の展開 事業の最終目標・到達点等 姉妹都市がひとつのコミュニティーの如く進化し、ホームステイネットワークを活かした気軽な住民相互の往来を促進。オンライン交流より更に効果的な異文化体験の活性化を通して、島本町における多文化共生社会の実現を図る。

※補助対象事業が複数ある場合は、上の表を追加し、事業ごとに状況を記載すること。

※参加予定者数欄には、可能な範囲で参加者の内訳割合を記載すること。また、複数回実施する場合は、総数は延べ人数を記載し、1回当たりの平均人数も記載すること。